

令和7年度（運動・文化）部活動の方針

目標

- ・本校の目指す生徒像にある「高い学力」「広い視野」「強い意志」を備えた生徒を育む。
- ・限られた練習時間の中で最大の効果・結果が得られるような活動をめざす。

本校の運営方針

- 木曜日は完全休養日。朝部活は通年行わない。
休日の部活動は土日のどちらかの半日を原則とする。また、週休日の活動はできるだけ土曜日に行う。外部模試等で土曜日に登校する場合は、日曜日の活動は行わない。
- 活動時間 平日：学活終了後～17：25（完全下校17：40）
休日：土日どちらか3時間程度とする。
- 長期休業中の活動は最大5日とし、活動時間は半日を基本とする。
- 練習試合への参加は、原則中体連主催大会前に限る。
- その他
 - ・早期から高校部活動への適応を図るため、中学校3年生の早期部活を実施（R7～R8）
 - ・中高一貫の特性を生かし、最大の効果や結果が得られるよう、中高合同での活動を進める。（中高一体とした部活動の研究）

学校部活動の地域連携や地域クラブ活動への移行に向けた取組

- ・近隣の中学校と連絡を取りながら、必要に応じて合同チームなどの連携を取っていく。
- ・令和9年度の「清陵高校と附属中学の一体とした部活動」実施を目指す。
- ・地域クラブ活動への移行に向けた市町村協議会等への参加をしていく。

清陵高校と附属中学の一体とした部活動の方向について

本校の教育目標などを見据え、中高ともに部活動・学友会活動を守り大切にしていけることを前提としながら、令和7～8年を移行期とし、令和9年度の「清陵高校と附属中学の一体とした部活動」実施を目指す。

【概要】

- ・中高一体として部活動を配置する（附属中学単独での部活動は設置しない）
- ・令和9年度以降は中体連が主催する大会へ原則参加しない方向（ただし、現在、中学校の部活動に入部している新2，3年生については移行期において中体連の大会、コンクール等への参加を保障）

※今後、現行の中学部活動の枠を基本としながら中高が共に活動する部活動の在り方について研究を進めていく。